

ALANDIS⁺

WebGIS 操作説明書



内容

1. まず、はじめに	1
1.1. クライアントシステム要件	1
1.2. 追加で必要なプラグイン	1
2. 起動と終了方法	2
2.1. 起動方法	2
2.2. 終了方法	2
3. 操作方法	3
3.1. 画面の説明	3
3.2. 地図操作の概要	4
3.3. 図面上機能<上部(ヘッダ)>	5
3.3.1. Google 検索	5
3.3.2. クリア	5
3.3.3. トップに戻る	5
3.4. 図面上機能<地図部分>	6
3.4.1. 縮尺切替パネル	6
3.4.2. 背景図切替	6
3.4.3. スケールバー	6
3.5. 図面上機能<下部(フッタ)>	7
3.5.1. メッセージ	7
3.5.2. 中心座標	7
4. 各機能の説明	8
4.1. 検索	8
4.1.1. 地番検索	8
4.2. 印刷	10
4.2.1. 都市計画情報照会	10
4.3. 計測	12
4.4. 2画面表示	13
4.5. 地図 URL	14
4.6. タスク管理	15
4.7. ヘルプ	16

1. まず、はじめに

WebGISを使用する場合の必要条件について説明します。

1.1. クライアントシステム要件

対応ブラウザは以下となります。

役割	ブラウザ名	バージョン
Web ブラウザ	Microsoft Edge	最新
	Google Chrome	最新
	FireFox	50 以上
	Safari	10 以上

*インターネットに接続可能な環境が必要です。

*JavaScript を使用しています。無効にされている場合は JavaScript を有効にしてください。

*ポップアップの表示を有効にしてください。

画面解像度:1024×768 以上を想定しています。

メモリ:ブラウザで利用可能なメモリが2GB以上を想定しています。

1.2. 追加で必要なプラグイン

追加で必要なプラグインはありません。

2. 起動と終了方法

2.1. 起動方法

- ・ポータルサイトより閲覧したいコンテンツを選択します。
- ・利用規約に同意し、「地図を見る」ボタンを選択します。

2.2. 終了方法

- ・画面右上にある「トップに戻る」ボタンをクリックします。

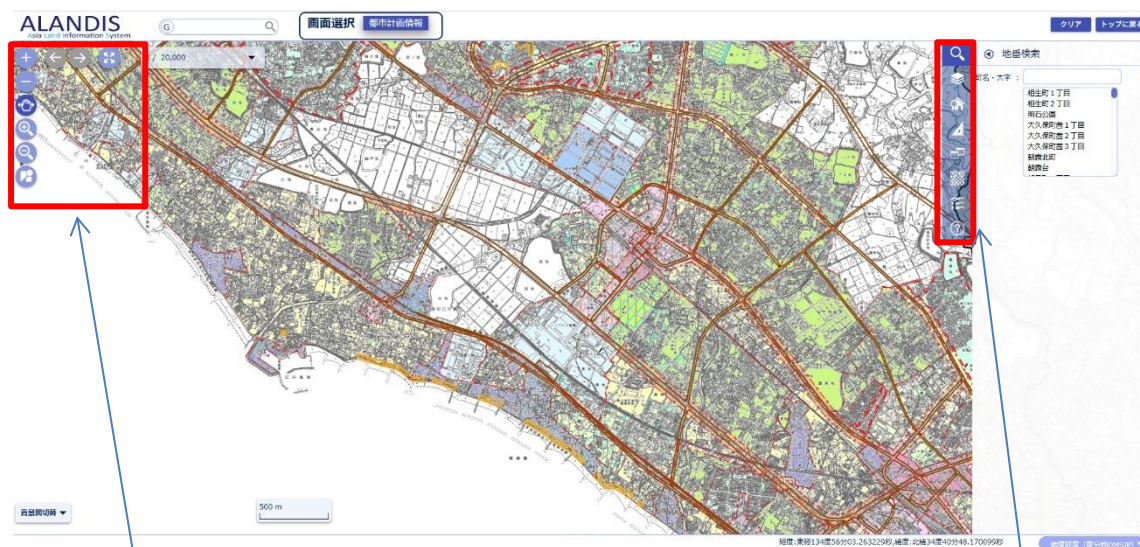
トップに戻る

- ・ブラウザの「×」(クローズ)ボタンをクリックします。

3. 操作方法

3.1. 画面の説明

起動すると以下のような画面が表示されます。



左側に地図操作コントロール

右側に各種機能のメニュー

3.2. 地図操作の概要

- ・地図上を左ドラッグでパンします。
- ・マウスのホイールの上下で拡大・縮小します。

地図操作コントロール(左上のボタン群)



拡大
定率で拡大します。



縮小
定率で縮小します。

*パン、矩形拡大、矩形縮小はいずれか一つが選択状態となります。



パン操作 (規定)
左ドラッグで地図を移動します。



範囲拡大
左ドラッグで矩形を入力しその範囲を拡大します。



範囲縮小
左ドラッグで矩形を入力した範囲を基準に縮小します。



戻る
以前の表示位置に戻ります。



進む
「戻る」ボタンで1つ以上戻った場合のみ有効になります。



全体表示
凡例で設定されている全体範囲を表示します。
範囲が広すぎる場合は中心を表示します。



Google ストリートビュー表示

有効な状態で地図上をクリックすると

クリックした地点を中心とした Google ストリートビューを別タブで表示します。

3.3. 図面上機能＜上部(ヘッダ)＞

3.3.1.Google 検索



入力した値で Google 検索をします。検索後、右側に Google マップを表示した 2 画面表示に切り替わり、検索にヒットしたデータが中心となるように地図を移動します。

3.3.2.クリア

クリア

検索結果で選択中の表示等を消したい場合にクリックするとクリアします。

3.3.3.トップに戻る

トップに戻る

WebGIS を終了します。

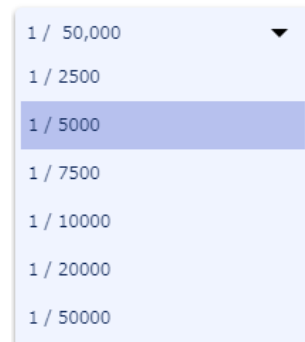
3.4. 図面上機能＜地図部分＞

3.4.1.縮尺切替パネル

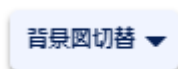


現在の縮尺が表示されます。

▼をクリックすると縮尺の一覧が表示されるので、
任意の項目をクリックすることで縮尺を切り替えます。
また、数値部分をクリックすると直接値を入力することが
できます(入力値が縮尺の上下限を超える場合は、
変更前の縮尺に戻ります)。



3.4.2.背景図切替



ボタンをクリックすると切り替え可能な背景図の一覧が表示されます。
一覧をクリックすると背景図を切り替えます。

3.4.3.スケールバー



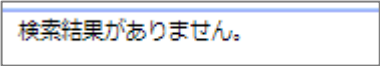
現在のスケールによる長さを示します。

3.5. 図面上機能＜下部(フッタ)＞

3.5.1.メッセージ

通常は何も表示されません。

検索内容が見つからない場合などにフッタ左部にメッセージを表示します。



検索結果がありません。

3.5.2.中心座標



経度:東経134度56分04.375570秒,緯度:北緯34度40分48.979277秒

緯度経度 (度分秒DMSJP) ▼

画面中心位置の座標を表示します。

右側のコンボボックスを切り替え则表示する座標系を切り替えることができます。

4. 各機能の説明

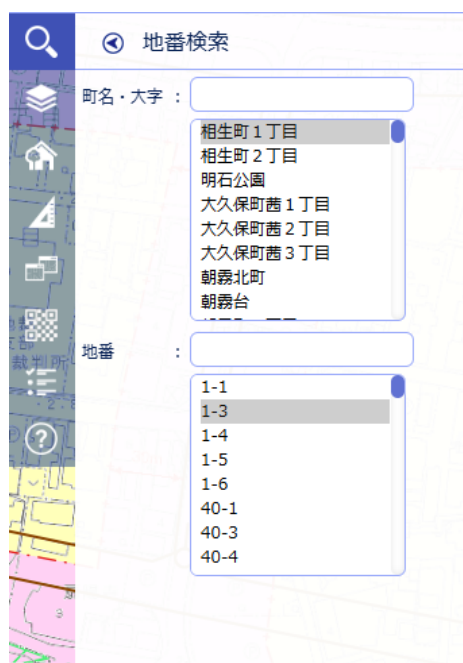
4.1. 検索

検索には以下の機能があります。

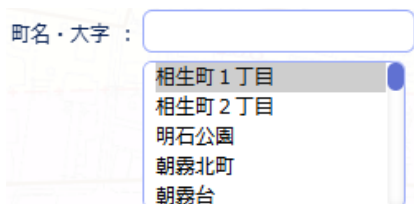
4.1.1. 地番検索

(1) 機能説明

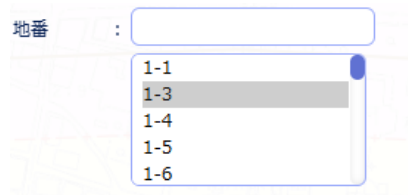
町名・大字、地番と段階的に
条件を絞り込み検索します。



地番検索コントロール



検索する町名・大字が表示されます。



検索する町名・大字の地番が表示されます。

(2)操作説明

①町名・大字を選択します。

②地番を選択します。

***検索条件はフィルタにより絞り込むことができます。**

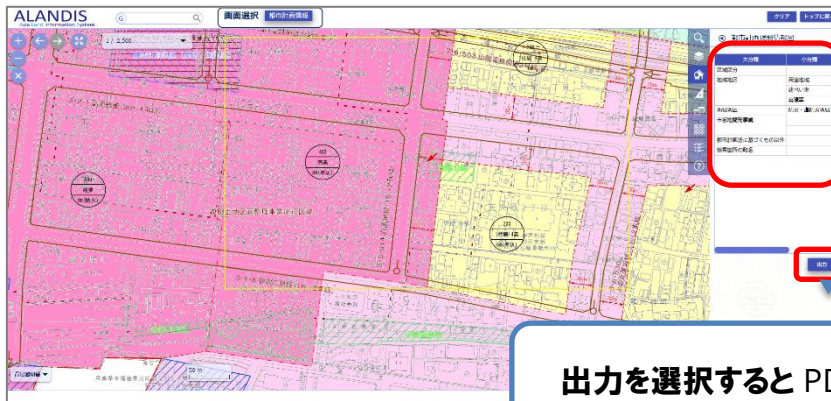
***絞り込まれた結果に地図がフィットします。**

4.2. 印刷

4.2.1.都市計画情報照会

地図上の任意の地点を選択し、その地点の都市計画情報の表示、印刷をします。
白図、都市計画総括図など幾つかのメニューがありますが、ここでは「都市計画規制情報図」を例に説明します。





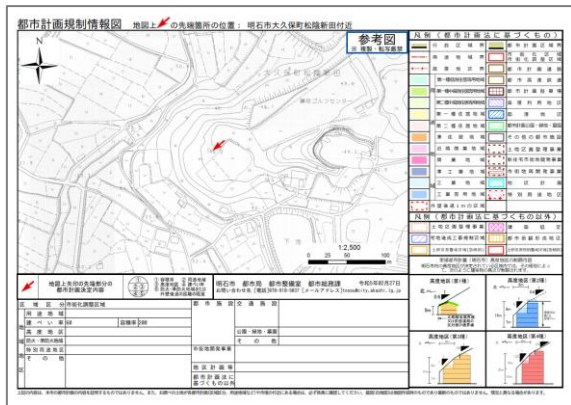
選択した地点の都市計画
規制情報が表示されます。

出力を選択すると PDF 出力処理が開始されます。



PDF 出力処理の状況は、タスク管理から確認いただけます。

PDF 出力処理が完了すると、以下のような PDF がダウンロードされます。



4.3. 計測

地図上で計測します。

*GIS 上の計測のため、参考値として扱ってください。

計測コントロール

計測タイプ

距離

距離

端点クリックした距離の長さを表示します。

*2 点以上必要です。

ダブルクリックで確定します。

右クリックでコンテキストメニューが表示されます。

距離(曲線)

距離(曲線)

地図上をドラッグした軌跡の距離の長さを表示します。

面積

面積

端点クリックで入力したポリゴンの面積と周長を表示します。

*3 点以上必要です。

ダブルクリックで確定します。

右クリックでコンテキストメニューが表示されます。

角度

角度

3 点入力し、はさむ角の角度を表示します。



削除

計測で入力した図形を全削除します。

4.4. 2画面表示



2つの画面で設定されている地図を見比べて表示できます。

サイドパネルに表示される地図一覧から登録されている地図をクリックすると

2画面になり、選択した地図が右側に表示されます。

＊右側に表示するレイヤは「2画面レイヤ表示設定」から変更できます。

サイドパネル上部の連動 ON にチェックを入れると左右の地図が連動し、片方の地図をパンや拡大・縮小するともう片方も同じ位置や縮尺になります。

チェックを外すと、それぞれ独立した位置を表示します。

(既定ではチェックが入っています。)



＊1つの画面に戻したい場合は一番上の2画面表示 ON のチェックを外してください。



4.5. 地図 URL

現在表示している地点を復元可能なURLと 2 次元コードを表示します。

地図 URL コントロール

☒ UTF-8 ☐ SJIS

URL の文字コードを選択します。

文字化けする場合は文字コードを調整してください。

メールソフト起動

地図URLが入力された状態でメールソフトを起動します。

4.6. タスク管理

印刷タスクの一覧を表示し確認できます。



タスク管理

閉じる

タスク一覧より、タスクを閉じます

終了タスクを全て閉じる

終了タスクを全て閉じます。

4.7. ヘルプ

ヘルプを表示します。